

PTA 主催 第3期生「卒業を祝う会」

平成 30 年 3 月 10 日、卒業式・生徒主催の卒業式第 2 部が終了した後、おとなり杏林大学病院内にある日比谷松本楼に場所を移し、PTA 主催の第 3 期生「卒業を祝う会」が行われました。



今年は校長先生、副校長先生をはじめ前期や後期で 3 期生の担任を受け持ってくださいました先生方、そして 100 名を超える卒業生の保護者が参加。

校長先生のお祝いのご挨拶に続き、前期副校長 山本先生の乾杯の合図で祝う会がスタート♪
ビュッフェ形式のお料理をいただきながら、先生方の周りには先生とひと言ご挨拶をと保護者の長い列が続いていました。



歓談の途中には 6 年間の生徒たちの思い出をギュッと凝縮したスライドショーが上映され、懐かしい我が子たちの姿にみなさんじっと見入っていました。



楽しい時間もあっという間に過ぎていき、祝う会も終盤に近付いたころ、卒業生保護者代表として前 PTA 会長の根岸さんからの挨拶《下記掲載》があり、お世話になった先生方への花束贈呈のあと先生方一人一人がお祝いのお言葉と共に 3 期生の生徒たちとのさまざまな思い出をお話ししてくださいました。



最後に、後期副校長 森田先生のご挨拶をいただき祝う会は閉会。

みなさん先生方や保護者の方々との別れを惜しみつつ会場をあとにしました。



.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

本日、三鷹中等教育学校の三期生として無事に卒業式を終え、ここにお世話になった諸先生方をお招きし、これまでのご尽力に感謝の意をお伝えする会に参加できます事を喜ばしく存じます。僭越ながらこの場をお借りし、保護者を代表しお礼のごあいさつをさせていただきます。

寒さ厳しかったこの冬も三月の末には桜も咲き穏やかな春が来てそれぞれ新しい道へと進んでいきます。いつの間にこんなに大きく育ったのだろう。入学したてのまだ幼さの残っていたあの頃を思い出し、卒業式では胸がいっぱいになりました。この六年間、多感で難しい年頃の生徒達を教え諭し、辛抱強く真摯に向き合い、接して下さった事に心から感謝いたします。

合唱祭や体育祭、学校生活の様々な場面で先生方と生徒たちとの暖かな絆を目にしてきました。子供からの尊敬は勝ちとるものだという言葉を聞いたことがあるのですが、親にしろ教師にしろ努力するからこそ得られるものだと思います。先生方が培われた信頼や愛情は、これから三鷹を巣立ってゆく三期生達に大きな影響を与えて下さいました。卒業式とは親にとってたくさんの方のおかげでここまで育てることができたのだと改めて感謝する場なのだと思います。

今年度は子供の事でつい分白髪が増えましたが、私達以上に白くなって下さいました担任の先生方、三期生とどっぷり苦楽を共にして下さいました島田先生、本当にありがとうございました。

これからの生徒たちの心の寄りどころとしてあり続け、もし会いに伺うことがありましたら励ましてやって下さい。

最後にこの会を企画し、お忙しい中準備して下さいました卒業対策委員の皆様心からお礼申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

平成 30 年 3 月 10 日 根岸みどり